

2つのNPOコラボ企画

六次産業化を考えるシンポジウム

NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会は、2013年12月9日、高橋信正編著『農』の付加価値を高める六次産業化の実践（筑波書房）の出版にともない、「六次産業化を考える」テーマで連続講座（今回は7回目）を開催し、毎回、活発な討論をおこなっています。

他方、NPO 法人農楽マ^のッチ勉強会は、農業や食に対して想いのある方、活動している方を応援するためにセミナー方式で勉強会を開催し、今回で38回目にあたります。

この2つのNPO団体が共催し、現在注目をあびている農業公園、六次産業化を行う上でのハサップについて深める学びの場としてシンポジウムを開催いたします。

【開催日】 2016年3月20日（日）午後1時30分～4時50分 終了後懇親会

【会場】 損保ジャパン・第31会議室（3階）（大阪府大阪市西区江戸堀1-11-4）

損保ジャパン日本興亜肥後橋ビル。日曜日なので、1階は閉まっています。地下からお入り下さい。会場図裏面）

企画のご案内

I 開会のあいさつ NPO 法人 日本都市農村交流ネットワーク協会 副理事長 高橋信正
NPO 法人 農楽マ^のッチ勉強会 理事長 山本文則

II 講演会

○テーマ1：「多面的機能を持つ集客施設が地域活性化に果たせる役割

—松阪農業公園ベルファームの地域連携と挑戦—

講師：大原興太郎氏（三重大学名誉教授・松阪農業公園ベルファーム代表取締役会長）

（農業公園は自然とのふれあい、庭園（緑育）、農業への理解と食の教育（食育）を目的とした多面的機能を持つレクリエーションの場です。2004年に、都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設として開設。2007年に市の運営から民間に管理運営が変わる中で何ができ、何が課題となっているかをご報告いただきます。）

○テーマ2：「六次化のための HACCP（ハサップ）」

講師：米虫節夫氏（元近畿大学農学部教授、大阪市立大学大学院工学研究科客員教授）

（食品安全ネットワークの創始者、日本防菌防霉学会元会長、農楽マ^のッチ勉強会副理事長、日本ブドウ・ワイン学会元理事で食品衛生管理の権威です。食品の製造・加工工程のあらゆる段階で発生するおそれのある微生物汚染等の危害等を事前に予知、分析し、その結果を踏まえ製造工程のどの段階でどのような対策を立てるのか等の、ハサップの考え方や手法について学びます。）

III 意見交換・質問、まとめと閉会あいさつ

尾松数憲（NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会 副理事長）

【参加費及び定員】 参加費 一般 1,000 円
学生 500 円 定員 50 名



ベルファームは農にふれあい、交流と学び、食の拠点です
（写真出所：ファームホームページ）

○終了後、夕食交流・懇親会 参加費は別途割勘

主催 NPO 法人日本都市農村交流ネットワーク協会 NPO 法人農楽マ^のッチ勉強会

「六次産業化」を考えるシンポジウム<コラボ企画>
 （第7回『農』の六次産業化シンポジウム／農楽マッチ勉強会第38回梅田定期セミナー）
参加申込書

【申込締切：3月15日(火曜日)】

【申込方法】どちらかのNPOに、それぞれの方法にそって、①氏名・②住所・③電話番号・
 ④懇親会の出欠、を3月15日（火曜日）までにご連絡ください。

一般の方 / NPO 法人 日本都市農村交流ネットワーク協会の関係者

FAX または E-mail でお願いします。電話での受付はいたしません。

- ・FAX の場合 → 075-344-0465 に本参加申込書を送信
- ・E-mail の場合 → jimukyoku@gt.net.sakura.ne.jp

問い合わせは、上記メールアドレスまたは 090-7115-2695（尾松）まで

NPO 法人 農楽マッチ勉強会の関係者

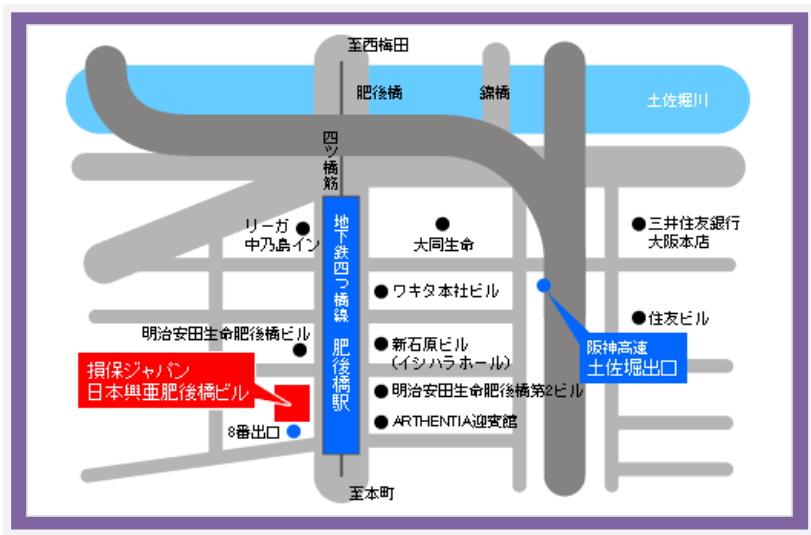
FAX または E-mail でお願いします（代表：山本文則）。

FAX 072-921-4737 または yamamoto.huminori@gmail.com

問い合わせは、上記メールアドレスまたは 090-3443-9588（山本文則）まで。

①氏名	②住所	③電話番号 (当日連絡が取れる 携帯電話等)	④懇親会 (○・×)

会場図



地下鉄四つ橋線 肥後橋駅下車
 徒歩1分
 8番出口方面
 地下連絡通路からビルへ
 守衛のいる入口を通して
 3階会議室31号にお入り下さい
 損保ジャパン 31号会議室
 (損保ジャパン日本興亜肥後橋ビル)
 大阪府大阪市西区江戸堀 1-11-4